

令和4年度事業報告

[概況]

令和4年度は、昨年に引き続き交通安全思想の普及と浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ「安全で快適な交通社会の実現」に向けて

- 高齢者の交通事故防止
- 歩行者及び自転車の安全確保
- 飲酒運転の根絶
- シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

の4点を活動重点に掲げて関係機関・団体等と緊密な連携を図りながら、各地区交通安全協会と一体となって事業を推進したが、新型コロナウイルス感染禍のため、各種会議等の一部行事が中止となる影響を受けた。

令和4年中の県内における交通事故発生状況は、発生件数2,728件（前年比-120件）、死者数61人（前年比+14人）、負傷者数3,123人（前年比-80人）となった。

発生件数・負傷者数は前年より減少したものの、死者数が平成30年以来4年ぶりに増加に転じたが、戦後の昭和21年以降4番目に少ない数字であった。死者の年代別では、65歳以上の高齢者が41人で全死者数の67.2%を占め、平成16年以降19年連続して全死者数に占める高齢者の割合は半数を超えている。

また、高齢運転者の加害事故、歩行中や自転車乗車中の交通事故、若者や高校生、子どもの事故が多く発生していること、依然として飲酒運転による重大事故が発生していること、チャイルドシートの使用や一般道路における後部座席のシートベルトの着用も徹底されているとは言い難い状況に有り、多くの課題が残されている。

なお、新型コロナウイルス感染禍の中、感染防止対策を各支所・各地区交通安全協会に指示徹底したものの、職員が感染し又は濃厚接触者等となった事案が複数発生したが、連絡を密にし、補完措置を講じるなど、業務に間隙が生じないように対応した。

公益財団法人新潟県交通安全協会の令和4年度の事業実施状況は次のとおりである。

1 公益事業

(1) 交通安全に関する広報啓発事業

本事業は、当協会が民間における交通安全運動の中核組織として、また、新潟県公安委員会から「新潟県交通安全活動推進センター」の指定を受けている立場において、県民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、交通事故のない安全で安心な新潟県の実現に寄与するために実施した。

ア 交通道德の普及啓発と交通安全を図るための広報啓発

県民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、交通事故を防止するための広報啓発事業として、一般県民を対象に以下の各事業を実施した。

事業名	実施の概要
交通安全運動の効果的な推進	<p>関係機関等との連携の下に各地区交通安全協会と一体となって下記運動の周知と盛り上げを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 春の全国交通安全運動 4月6日(水)～15日(金) ・ 秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～30日(金) ○ 県の運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏の交通事故防止運動 7月22日(金)～31日(日) ・ 高齢者事故防止運動 10月1日(土)～31日(月) ・ 冬の交通事故防止運動 12月11日(日)～20日(火) ・ 横断歩行者を守る交通事故防止運動 3月1日(水)～10日(金) ○ 県と共催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者参加型交通安全運動 「いきいきクラブ・チャレンジ100」 9月23日(金)～12月31日(土) ○ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車安全月間 5月1日(日)～31日(火) ・ 県民交通安全フェア 9月13日(水)
交通安全広報の推進	<p>以下のとおり交通安全広報を計画的に実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「交通安全だより」の発行(4月・9月・1月) 春の全国交通安全運動に合わせて8万7,830部、秋の全国交通安全運動に合わせて8万8,540部、合計17万6,370部の「交通安全だより」を作成したほか、交通安全の啓蒙普及を図るため、昨年引き続き新潟県知事、新潟県警察本部長及び(公財)新潟県交通安全協会長の新年の挨拶を掲載した「交通安全だより」8万4,830部を各地区交通安全協会等を通じて県下各世帯に配布若しくは回覧した。 ○ 交通安全ポスター、リーフレットの作成配付(7・12月) 県交通安全対策協議会が夏の交通事故防止運動、冬の交通事故防止運動、高齢者交通事故防止運動にあたり作成する、各種交通安全ポスターの作成費用の一部を負担した。 また、交通死亡事故の特徴等を内容とするリーフレット「新潟県の交通事故と安全運転」を更新時講習分も含めて配布した。 更に、高齢者向けリーフレット「今日も無事故!家族の笑顔」を2万2,000部作成し、「いきいきクラブ・チャレンジ100」参加者等に無料配布した。

交通安全広報の推進

- 交通安全標語、交通安全広報写真の一般募集（4～8月）
4月から8月にかけて交通安全標語、広報写真の募集を実施、標語630点、広報写真83点の応募があり、審査の結果、優秀作品24点、佳作作品24点について表彰した。
優秀作品については当協会作成に係る「2023年度版（令和5年版）・交通安全カレンダー」に登載した。
- 交通安全カレンダーの作成配布（10月～12月）
標語、広報写真の優秀作品を使用した「2023年度版（令和5年版）・交通安全カレンダー」を6,600部作成し、有償で配布した。（一部無償あつせん）
- 飲酒運転追放広報等の推進
 - ・ 12月1日～31日までの間に行われたNIIGATA飲酒運転ゼロプロジェクト2022に参加し、12月2日に街頭啓発活動を行ったほか、12月1日、7日、14日、28日の新潟日報紙面において、飲酒運転根絶の啓発広報を行った。
- ランドセルカバーの配付
小学1年生を対象としたランドセルカバーを17地区交通安全協会に対して1万1,275枚を配付した。
- シートベルト全席着用等のぼり旗等の作成掲出
4月から11月にかけて当会館前及び新潟県運転免許センター（新潟・長岡）前に「シートベルト全席着用」等7種類計38本ののぼり旗を掲出するとともに、各地区交通安全協会に対しても同種ののぼり旗を作成・配布して交通ルールの遵守等呼びかけた。
- マスメディアによる運動広報の実施
 - ・ 全国交通安全運動時に、朝日、毎日、読売及び新潟日報の各紙に運動周知記事を掲載した。
 - ・ 10月1日から11月30日までの間、毎週1回FMNIIGATA交通安全キャンペーンに参加し、ラジオでドライバーに「早めのライトオン」を呼びかけた。
- 「交通安全広報の日」における集中広報の推進
毎月10日と20日を「交通安全広報の日」に設定して、各地区交通安全協会と一体となった交通安全広報を実施した。
なお、当該広報には県協会が独自に作成し、各地区交通安全協会に無償配布した春及び秋の全国交通安全運動用、高齢者交通事故防止用、通常の交通安全呼び掛け用の4種類の広報用テープを活用した。
- 協会HPによる交通安全広報
協会HPを令和3年4月にリニューアルしてデザイン

交通安全広報の推進	<p>を刷新、コンテンツ内容に修正を加えて動画を掲載するなど内容を充実し、更に、スマートフォンからのアクセスにも対応する等利便性を向上させ、交通安全運動の周知や飲酒運転追放の呼び掛け等多目的広報を通年実施した。</p>
自転車の安全利用の促進	<p>自転車の安全利用、事故防止を図るために以下の事業を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車整備とTSマーク貼付の推進 <p>年3回発行の「交通安全だより」に自転車事故の賠償事例等を載せて注意を喚起、自転車整備店と連携して街頭指導時等において自転車の整備とTSマークの貼付等と呼びかけた。また、令和4年4月1日に「新潟県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され、令和4年10月1日から自転車損害賠償責任保険等の加入が義務付けられたことから、「交通安全だより」に掲載し、保険加入、定期的な点検、ヘルメットの着用等と呼びかけた。</p> ○ 自転車安全月間における広報の推進（5月中） <p>月間中、広報車による自転車の安全走行、事故防止広報を計画的に実施した。また、5月1日新潟県が実施した「自転車フェア」に参加、自転車シミュレータを用いて自転車の安全走行について広報した。</p> ○ 自転車シミュレータの積極的貸出の推進 <p>協会備え付けの自転車シミュレータ4式を各地区交通安全協会、市町村等に貸し出し、より効果的な自転車安全教育の実施を支援した。</p> <p>なお、県安協、三条市安協、柏崎地区安協及び阿賀野市安協の4か所で保管し、貸し出している。</p>
交通安全教育資器材等整備及び貸出	<p>以下の交通安全教育器材の整備、充実を図るとともに協会HP等により貸出制度等の周知広報を推進して、各地区交通安全協会、市町村、学校、企業、一般に対して利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チャイルドシート(59台)を延べ295人に貸し出した。 ○ 交通安全教育映画(DVD)を延べ73枚貸し出した。 ○ シートベルト兼エアバック体験装置、俊敏性測定器「クイックアーム、クイックステップ」、酒酔いゴーグル、自転車シミュレーター、自転車安全教室用具一式等を計32回貸し出した。

イ 交通安全のための教育訓練

高齢者、子ども等の交通事故防止と自転車・二輪車の関与する交通事故防止を図るために以下の各事業を実施した。

事業名	実施の概要
自転車交通安全指導員の育成	自転車安全教育指導員認定講習会を2回開催した。 5月17日(火) 長岡南部体育館 44人参加 5月19日(木) 新発田カルチャーセンター 32人参加
交通安全高齢者自転車大会の実施	「第1回交通安全高齢者自転車大会」を10月22日(土)新潟市黒埼体育館において開催し、5チーム15人の参加があり、成功裡に終えた。 ○ 団体 優勝 江南 2位 秋葉 3位 西蒲 ○ 個人 優勝 江南 2位 西蒲 3位 江南
いきいきクラブ・チャレンジ100の実施	県と共催の高齢者参加型交通安全運動「いきいきクラブ・チャレンジ100」を3,840チーム(前年比△203チーム)、1万9,200人(前年比△1,015人)の参加を得て実施した。 参加者の無事故達成率は99.4%(前年98.8%)であった。

ウ 交通関係功労者(団体)並びに優良運転者の表彰

交通安全に功労のあった個人・団体・学校等や、長年無事故・無違反で他の模範である優良運転者、受賞者(団体等)に対して以下の表彰を実施した。

事業名	実施の概要
県連名優秀運転者表彰 (4月)	○ 表彰受賞者 ・ 50年表彰 200人 ・ 40年表彰 238人 ・ 30年表彰 220人 ・ 20年表彰 91人 合計 749人
関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長表彰 (5月)	○ 交通安全功労者 … 16人 ○ 優良交通安全協会… (一財) 新潟中交通安全協会 (一財) 胎内市交通安全協会 (一財) 魚沼市交通安全協会 ○ 優良職員 … 4人

県協会長表彰（5月）	○ 永年勤続優良職員 5人
関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会 長表彰（9月）	○ 優良運転者 … 13人 ○ 交通安全功労団体…（公財）長岡地区交通安全協会下柳支部他2団体 ○ 交通安全優良事業… 越後交通（株）十日町営業所
交通栄誉章緑十字銅章 （9月）	○ 交通安全功労者 … 59人 ○ 優良運転者 … 46人
県連名表彰（9月）	○ 交通安全功労者 … 100人 ○ 交通安全功労団体・優良交通安全協会、支部 （公財）長岡地区交通安全協会四郎丸支部他7団体 ○ 交通安全優良会社・事業所 （株）関川水道（新発田地区）他6事業所
交通栄誉章緑十字金章・銀章（1月）	○ 交通栄誉章緑十字金章受賞者 交通安全功労者 … 1人 ○ 交通栄誉章緑十字銀章受賞者 交通安全功労者 … 10人 優良運転者 … 2人
全日本交通安全協会 会長表彰（1月）	○ 交通安全優良団体 （公財）十日町地区交通安全協会黄桜隊（中里女性部） ○ 交通安全優良事業所 （株）松山組（村上地区）他1事業所 ○ 交通安全優良学校 新発田中央高等学校（新発田地区） ○ 優良交通安全協会 （公財）阿賀野市交通安全協会 ○ 優良安全運転管理者協会 （公財）西蒲地区交通安全協会安全運転管理者部会
県交通安全協会 単名表彰（3月）	○ 交通安全活動・事故防止活動功労地区安協 （一財）魚沼市交通安全協会他4協会

エ 交通安全教育資料、交通安全用品等の普及促進

県民の交通安全意識の向上と交通事故被害の防止を図るために以下の各事業を実施した。

事業名	実施の概要
交通安全教育資料の 斡旋・無料配布	県民及び交通安全関係団体等に対して交通の教則、交通安全自己診断、自転車の交通安全ブック、交通安全リーフレット及びチラシ、交通安全教育用映画(DVD)等の斡旋、貸出し、無料配布を実施した。
高齢者参加型交通安全運動参加者へ反射シール等の配布	県と共催の「いきいきクラブ・チャレンジ100」参加者全員(1万9,200人)に対して「反射シール」と高齢者交通安全リーフレットを無料配布した。
交通安全用品の斡旋	「交通安全だより」の紙面を利用し、「反射材」等の交通安全グッズを紹介した。

オ 交通事故相談

事故当事者等が、交通事故に対する適切な対応を可能にするとともに、経済的、精神的負担の軽減を図るために専用相談室を通年開設して以下の各事業を実施した。

事業名	実施の概要
交通事故相談所の開設	安協会館1階専用相談室において執務時間中に「交通事故相談所」を開設して相談の受理にあたったが、期間中の相談はなかったもの。
交通事故被害者対策の推進	相談内容に応じて「県事故相談所」「にいがた犯罪被害者支援センター」等関係機関・団体との連携を図った。

カ 地区交通安全協会支援事業

地区交通安全協会(30地区)を支援等して、地区交通安全協会活動の活性化を促進するために以下の各事業を実施した。

事業名	実施の概要
交通安全活動事業に関する指導・調整	<ul style="list-style-type: none"> 年間の交通安全協会活動重点の設定 県下事務局長会議の開催(11月10日)
会員管理	<ul style="list-style-type: none"> 入会希望者に地区交通安全協会活動の広報を実施した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区協会入会の受理、会費の受領を実施した。 ・ 会員に関する情報の一元的管理及び会員所属地区協会への会員情報の送付を実施した。
女性部活動等への費用の一部助成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども、高齢者、家庭等の交通安全に積極的に取り組んでいる地区交通安全協会女性部活動への助成を実施した。 ・ 子ども、高齢者を対象に実施する自転車教室、高齢者交通安全教育への助成を実施した。
交通安全教育用資器材の無償貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当協会が管理している交通安全教育映画(DVD)や、シートベルト・エアバック爆発衝撃体感装置、自転車シミュレータ等の交通安全資器材の無償貸し出しを実施した。

(2) 交通の安全と円滑の確保に寄与する受託事業及び関連事業

新潟県から運転免許行政及び道路使用許可行政に係る事業を受託して適正、かつ効果的に処理することを通じて交通の安全等に寄与するために以下の各事業を実施した。

ア 更新時講習事業…受託事業

運転者の交通安全意識の向上と交通事故の防止を図り、交通の安全等に寄与するために優良、一般、違反及び初回の各運転者講習を実施した。

講習にあたってはパワーポイント、ビデオ、交通の教本等を活用するとともに安全運転に必要な不可欠な知識や道路交通関係法の改正事項等について適切、かつ効果的に教示することに努めた。

事業名	実施の概要
更新時講習事業	○ 優良運転者講習 170,229件 (前年比 - 10,023件)
	○ 一般運転者講習 39,287件 (前年比 - 429件)
	○ 違反運転者講習 18,425件 (前年比 - 1,590件)
	○ 初回更新者講習 18,596件 (前年比 + 851件)
	○ 特定任意講習 13件 (前年比 - 5件)

イ 運転免許支所事業…受託事業

運転免許窓口業務を適正に処理することを通じて交通の安全に寄与するために以下の事業を実施した。

事業名	実施の概要
運転免許事務補助事業	○ 免許更新者に対する申請手続き … 323,075件 (前年比 -12,841件)

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 再交付申請者に対する申請手続き … 405件（前年比 ± 0件） ○ 記載事項変更届出者に対する手続き … 65,761件（前年比 - 3,250件） ○ 付随事業 更新者に対する視力等の適性検査及び免許証郵送を希望する優良運転更新者9,846人（前年比- 301人）の免許証代理受理と郵送、申請手数料としての収入証紙を持参しなかった更新者の利便と窓口事務の迅速化等を図るために希望者に収入証紙を販売、県内交通事故の特徴と事故防止等を記した交通事故防止チラシの窓口配布の事業を付随して実施した。
--	---

ウ 原付講習…受託事業

各地区交通安全協会とともに原付免許学科試験受験者に対する法定講習を120回（前年比-11回）適正に実施して、1,375人（前年比 +61人）が受講した。

エ 道路使用許可申請に係る現地調査等事業…受託事業

道路使用許可現地調査業務24,657件（前年比+83件）に対して事前調査、中間調査、事後調査の3回の調査を適正に実施した。

2 収益事業（公益目的事業に資する事業）

新潟県内における交通の安全と円滑を目的に実施される公益事業活動の推進に資するために以下の事業を実施した。

(1) 自動車保管場所証明等に係る事業…受託事業

新潟県からの委託事業として

- ・ 自動車保管場所事務補助業務
- ・ 自動車保管場所証明に係る現地調査

を適正に実施した。

(2) 施設賃貸等事業

当協会会館の1階事務室一部を公益社団法人団体に、敷地一部を部外者に駐車場として賃貸した。

(3) 証明用写真撮影事業等

運転免許センターにおいて申請者、受験者等の利便を図るために

- ・ 運転免許証再交付申請者等の運転免許用写真の撮影
- ・ 運転免許受験者、取消処分者講習等受講者への収入証紙の販売

を行った。

3 主要会議の開催

事業名	実施の概要
評議員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度計算書類、評議員、理事及び監事の辞任と選任等について書面審議した。(6月17日)
理事会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業報告、同計算書類、役員の変更等について書面審議した。(5月27日) 新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、令和4年度収支補正予算案、令和5年度事業計画案、同収支予算案等について審議した。(3月3日ハミングプラザVIP)
正副会長・運営委員合同会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業報告、同計算書類、役員の変更等、理事会、評議員会提出議案等について事前審査した。(5月23日) 令和4年度収支補正予算案、令和5年度事業計画案、同収支予算案等について事前審査した。(2月24日)
表彰委員会	<ul style="list-style-type: none"> 交通栄誉章緑十字金・銀・銅章、関東連名表彰、県連名表彰の各候補者について審議した。(7月12日) 関東連名交通安全功労者表彰、県連名優秀運転者表彰、県協会長表彰候補者について審議した。(2月21日)

4 職員研修会等の開催、参加

事業活動を適正、かつ効果的に推進するために以下の研修会等を開催及び出席した。

事業名	実施の概要
優良・一般運転者講習指導員講習	<p>運転免許センターにおいて、新たに優良・一般講習指導員となる者を対象に教養を実施した。 (4月4日、7月4日、10月5日)</p>
違反運転者・初回更新者講習指導員研修	<p>運転免許センターにおいて、新たに違反・初回講習指導員となる者を対象に教養を実施した。 (4月4日～6日、6月8日～10日、10月5日～7日)</p>
全国地域交通安全活動推進委員研修会	<p>交通事故情報と地域交通安全活動推進委員の活動状況について、推進委員1人と総務課長が研修を受けた。 (6月24日 東京都)</p>

自転車安全整備制度 推進ブロック会議	常務理事と安全課長が参加し、T S点検の普及促進などについて協議した。 (10月5日 静岡県)
幼児・高齢者交通安全 教育指導者講習会	幼児・高齢者を対象とした交通安全教育指導者の育成のための講習会を、聖籠町専門交通安全指導員が受講した。 (10月31日から11月2日 東京都)
女性部研修会	各地区協会女性部長を対象に、女性部活動の活発化を図るために、女性部研修会を開催し、活動事例を発表・討議した。 (10月28日ハミングプラザVIP)
県下事務局長会議	警察本部から交通企画課長、運転免許センター長を招聘し、効果的な交通安全活動及び運転免許証の更新手続き等の適正な推進について指導を受けるとともに、今後の協会運営等について協議・検討した。 (11月10日ハミングプラザVIP)
自動車保管場所・道路使用 許可現地調査員会議	警察本部から交通規制課長等を招聘し、調査業務に関して迅速適正な調査、個人情報漏洩防止、適切な市民応接等について研修を実施した。(11月10日ハミングプラザVIP)
中央大会（分科会）	第63回交通安全国民運動中央大会分科会に専務理事と安全課長が参加した。(1月17日・東京都)
都道府県交通安全協会 専務理事等会議	都道府県交通安全協会専務理事等会議に専務理事が出席した。 (3月16日 東京都)
新任事務局長等に対する 研修会	令和5年度採用予定の事務局長等を対象とした新任事務局長事前研修会を実施した。 (3月22日・安協会館)

5 その他

県協会ホームページに、新たに「賛助会員の募集」の項目見出しを掲載したうえ、個々の賛助会員を紹介ページに追加するなどにより、新たな賛助会員を募集する活動を推進した。